

# 医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院脳神経外科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】 くも膜下出血後脳血管攣縮に対する早期離床の有用性

【研究期間】 福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認後～2020年3月31日

【研究の目的】 くも膜下出血後の脳血管攣縮の成績向上の要因を明らかにとする

【研究の内容】 くも膜下出血の治療法、脳血管攣縮の頻度、治療成績を比較した。また以下の3要因、すなわちシロスタゾール、スタチン、発症後7日以内の早期離床の脳血管攣縮に対する有用性を検討した。

## 1. 研究の対象となる方

くも膜下出血の患者さんで、2004年4月1日から2019年3月31日の間に、手術加療を受けた方

## 2. 研究に用いる試料・情報

診療の過程で取得された診断名、年齢、性別、身体所見、神経所見、画像検査結果、脳血管攣縮による脳梗塞の発生状況など

## 3. 研究の方法

シロスタゾール投与、スタチン投与、発症後7日以内の早期離床の3項目と症候性脳血管攣縮による脳梗塞の有無の因果関係を評価する。

【共同研究機関及び研究責任者】

なし

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 脳神経外科 向井裕修 部長

【本研究に関する問い合わせ窓口】

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋7-1 福井県済生会病院 脳神経外科 向井裕修

電話：0776-23-1111（代表）